

平成 29 年度 第 1 回あわら市図書館協議会 会議録

1 日 時 平成 29 年 5 月 24 (金) 午後 2 時～

2 場 所 芦原図書館 会議室

3 会議日程

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 図書館の運営について

(2) 平成 28 年度図書館事業報告について

(3) 平成 29 年度図書館事業計画について

7 その他

8 閉 会

4 会議資料 会議次第

5 出席委員 富田優子・渡辺弘子・近藤順子・前田恵美・笹原美輪子
岩佐寛・小濱弘範・蔵野幾夫・川崎扶美子

6 欠席委員 伊佐田啓子

7 委員以外の出席者

岡田晃昌 (文化学習課長)

(事務局) 佐藤雅美 (金津図書館長)・小林孝男 (芦原図書館長)

見野部素子 (金津図書館司書)・河村みゆき (芦原図書館司書)

8 傍聴者 なし

9 開 会 (事務局：開会を告げる。)

10 委員長あいさつ (岩佐委員長)

月曜日の新聞の記事の「ひと」欄に、板倉正子さんという方が、奈良市内の工房で、古い本、破損本の修理、保存をしていると載っていました。近々、修理のイロハをまとめた解説書を出版予定で、日本で本の修理を専門職として確立させたいとありました。その一方で、学校史の切り取り事件がありました。図書館の本への書き込みも見られます。本を大切にす
る啓蒙活動も必要なのかもしれませんが。

11 庶務報告 (事務局)

定足数 (半数) について、委員 10 名中 9 名出席による会議の成立を報告する。

12 協議事項

規定により、岩佐委員長が議長となり会議を進める。

協議事項の (1) 図書館の運営について (2) 平成 28 年度図書館事業報告についての
順に、事務局において説明を行う。

13 質疑応答

議 長 事務局から説明がありました、「図書館の運営について」「平成 28 年度図書館事
業報告について」ご質問ご意見等はありませんか。

委員 H 職員異動で司書が金津館に来ましたが、この人はずっと異動せずにごい
てくださるのですか。

事務局 個人の今後の異動については現段階では何とも言えませんが、司書の確保につ
いては、引き続き人事当局にお願いしていこうと思っています。

委員 G ブックトークとは何でしょうか？ どうしてするのですか？

事務局 ブックトークとは一つのテーマにそって、5～8 冊ぐらいの本を紹介していく技法
です。大体 30～50 分ぐらいいで行っています。終わった時に子どもが紹介した本を
読みたいと思って飛びついてきたら成功です。いろんな分野の本を一部を読んだり、
あらすじをかいつまんで紹介したりしています。1, 2 年生はあらすじだけだと欲求
不満になりそうなので、全文を紹介しています。

委員 F 金津館で小学 2 年生に読み聞かせを行っているが、どうして 2 年生なのですか。

また、どんな本を読んでいるのですか。私も小学校の読み聞かせに行っているので、どんな本がよいのか大変気になります。

事務局 生活科の授業の「町たんけん」で小学2年生が図書館を訪問したときに、図書館の説明の間に読んでいるので、2年生です。あとで、何を讀んだのかりストをお渡しします。

委員 I ブックスタートはどんなことをするのですか。

事務局 6か月検診の時にバッグと絵本2冊のセットをプレゼントしています。その場でボランティアの方が、お母さんと赤ちゃんに絵本を讀んであげています。もともとは英国で識字率をあげるために始まりましたが、あわら市では子育て支援の一環として行っています。

委員 I どんな絵本ですか。

事務局 去年は『もうおきるかな』と『くだもの』、今年は『ゆめ にこにこ』と『だるまさんが』です。

委員 I 赤ちゃんでも絵本がわかるのですね。何か月ぐらいからわかるのですか。

事務局 お腹にいるときからわかるようです。実験でお父さんがお腹の中にいるときから読み聞かせをしていて、生まれた後に、赤ちゃんに讀んだらちゃんと顔を向けて見ていたそうです。

議長 それでは、他に質問がありませんか。ないようでしたら、(3)平成29年度図書館事業計画について事務局より説明願います。

協議事項の(3)平成29年度図書館事業計画について事務局において説明を行う。

議長 事務局から「平成29年度図書館事業計画について」の説明がありましたが、それ以外のことについてでもかまいませんので、ご質問ご意見等はありませんか。

委員 I 公民館には何冊配本しているのですか。あまり冊数がないようだが、利用はあるのですか。

事務局 本荘公民館には一般書70冊、児童書30冊。北潟公民館には一般書40冊、児童書20冊を毎月交換しています。本荘公民館は公民館としても購入しているようです。利用はぼちぼちあるようで、交換に行くと「何冊かは貸出し中なので、後で返却する」と言われます。最近、「公民館にあった〇〇という作家の××シリーズが面白かったから、続きが読みたい」と、それから継続して図書館を利用されている方もいて、嬉しく思っています。

議長 文学講演会というのは去年から始まったのですか。また金津館だけですか。

事務局 そうです。今のところ今年の講師は未定なので、もし、よい方がいたら推薦してください。

委員 C 前回もお願いしましたが、年に1回でも大人向けの図書館便りを発行してもらえませんか。

事務局 検討していますが、現状ではなかなか難しいです。

委員 I 毎年の読書感想文課題図書だが、中にはどうしてこんな面白くない本が入っているのかと思うことがあります。それに、予約が集中してなかなか借りられないことが多いです。図書館で、課題図書以外に面白い本を紹介して欲しいと思います。

事務局 直接、読書感想文用の図書として、どれを選ぶかなどの相談を受けた時は、課題図書でなくても構わないので、その子の好きな分野や、読解力などに合わせて、面白い本を紹介しています。

委員 F 前回の協議会で「会議室をつぶして児童室にできないか」という話がありましたが、どうなりましたか。

事務局 各団体の利用状況を考えると会議室をつぶすことは難しいと思います。

委員 F 児童室の棚の上に本やカラーボックスに入った本が並んでいて、とても危ないと思います。あの部屋では狭すぎるので何とかしてほしいです。

委員 C 金津図書館はきれいになって、利用者も格段に増えましたが、あの時、利用者増の原因を聞いたら、建物が新しくなっただけといわれました。芦原図書館も、古く

なってきたし、とても使いにくいです。新しい図書館を建ててもらえないだろうか。

委員 D あわら市は教育や文化に力を入れるつもりが無いように思われます。長期のまちづくりがいろいろのっています、どうなのでしょう。

事務局 あわら市は県内の自治体の中で、いち早く学校の耐震化に取り組むなど教育・文化に力を入れている方だと思います。ただ、市としては、その他にも、数年後に迫った北陸新幹線の開業に合わせた駅周辺整備や観光、農業政策など各方面にわたって事業を展開していかなくてはなりません。一方で、財源は限られており、これをいかに有効に配分するかということで苦労しているところです。このため、それぞれの分野におかれましては「この分野への予算が少ない。あっちの分野にばかりお金をかけている」というお声も出てくるわけですが、実際は今、申し上げたように、長期的な視野に立って「どうしたらあわら市がいいまちになるか」ということを思いながら各事業を進めていますので、ご理解ください。もちろん、事務局としては、少しでも多くの予算が確保できるよう財政当局に働きかけていきますので、各委員さん方には、またバックアップをお願いいたします。

委員 D 去年の芦原図書館の貸出が大幅に落ち込んでいるのはなぜですか。

事務局 これまで、芦原図書館は団体貸出しに力を入れてきたのですが、小学校が一つ休校になったことや、また、毎月交換が、2か月に1度になった所もあり、結果として大幅に減少になってしまいました。

委員 D 個人貸出も落ち込みがひどいですが、なぜですか。

事務局 人口減というのもあると思います。先日、県内図書館の担当者会議があったのですが、他の図書館でも貸出が減少傾向にあるようです。また、数年前に隣にあったこども園がなくなるなど、いろいろな要因がボディブローのように効いているのかと思います。

委員 C あわら市のフェイスブックに月に一度は載せる等して、もっと宣伝をしてください。

事務局 はい、努力していきます。

議長 他に何かありませんか。なければ、議題に関係ないことでもざっくばらんに発言してください。

事務局 「子どもと本を楽しむ会・わくわくBOX」さんが平成29年度子どもの読書活動優秀実践団体として文部科学大臣賞を受賞されましたので、報告させていただきます。おめでとうございます。

議長 イコッサで「学校図書館の出番です」というパンフを見ましたが、市の図書館と学校図書館の連携をさらに進めてほしい。市立図書館の職員が学校図書館へ出向くなどできないか。

委員 B 昨年、大代教育長の発案で、両中学校の司書が小学校の図書館へ手伝いに行っています。

議長 どんなことをしているのですか。

委員 B 各小学校へ時々、午後数時間行っています。金津小学校は学校図書館ボランティアを募って、8人が私が行く日に来て手伝ってくれます。細呂木小学校は担当の先生が図書館便りなどを出していて、うまくできています。

16 閉会（議長に続き、事務局から閉会を告げる。）

.....